

上海華加國際貨運代理有限公司 (MLG-CN)  
Shanghai Huajia Int'l Freight Forwarding Co., Ltd.

2012年9月20日現在

天津	輸出入共に今のところ税関検査率に変化なし。
北京	9月18日から日本発の貨物に関して、全量検査との情報あり。
大連	輸出入共に今のところ税関検査率に変化なし。
青島	輸出入共に今のところ税関検査率に変化なし。 書類チェックについては昨日同様の状況。現在、検査率に変化はないが、書類チェック(P/L, 通関単等)が厳しく行われている模様。
上海 (航空)	PVG空港 輸出: 異常なし 輸入: 異常なし 外高橋保税區 輸出: 異常なし 輸入: 異常なし
上海 (海上)	税関検査等による大きな問題・混乱・遅延等は確認されていない。
重慶	重慶地区でも日系企業関連貨物の検査をするよう内密な指示が出ている模様。しかし現状は通常の状態に推移している。
武漢	日本企業関連貨物の税関検査率が上がっています。特に航空貨物は輸出入共に大部分の貨物が検査の対象となっております。海上貨物は航空貨物に比べて検査率は少ないようですが、やはり日系企業を対象として検査が発生しています。
深圳	Shenzhen seaport Import 特に税関からオフィシャルに日本からの貨物に対し検査を強化するという通知はない。日本からの貨物価格に対して今以上に厳しく検査をするという方向に向かっている。 Export 検査率が通常より2%上昇。ただし、2010年よりは低い。今のところ影響を受けた顧客はいない。 Shenzhen Airport Import 日本からの貨物は100%検査するという通知はなし。ただし通関価格に対して厳しく検査を行うという情報があり。日本顧客の設備も通常通りリリースされた。 Export 検査率が通常より2%上昇。しかし2010年ほどではない。今のところ顧客への影響はなし。
広州	Huangpu Seaport Import: 日本から来る貨物を100%検査するという通知は未だない。検査もいつも通りで変わらず。 Export: 日本向けの貨物検査もいつも通りと同じ。 Guangzhou Air port Import 特に税関からオフィシャルに日本からの貨物に対し検査を強化するという通知はないが、日本からの貨物に対しては更に厳しく検査を実施するという方向に向かっている。特に通関価格に対して厳しくチェックしている。また、通関スピードが遅くなっている。 Export 2010年の時ほど厳しくないが、検査率が通常より2%上昇。今のところ顧客への影響は出ていない。